

令和2年度 佐久幼稚園 「自己評価および学校〔園〕関係者評価」

1. 園の教育目標

「遊びは子どものごはん」 ～外遊びを豊富に行う活動を通じ、心身ともに逞しい子を育てる～
スローガン「ともだちいっぱい！えがおいっぱい！」 ～笑顔 さく幼稚園～

2. 本年度の重点目標

- ①体を動かすって楽しい（健康な体を育む）
- ②あいさつするってきもちいい（心を育む）
- ③つくるっておもしろい（豊かな感性や社会性を育む）

3. 自己評価

A…十分達成されている

B…達成されている

C…取り組んでいるが、成果が十分でない

D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	・園は目指している教育目標、本年度の重点目標を周知している。	A
	・教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	A
保健管理	・日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A
安全管理	・事故やケガ等発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	・園長は教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	A
	・園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	A
研修（資質向上への取組）	・法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	A
	・日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	A
教育目標・園評価	・幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	A
	・保護者アンケートの実施と、学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	・本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	B
情報提供	・園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A
	・園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	・PTA や学校関係者委員会（モニター会）等で定期的に懇談会を実施している。	B
子育て支援・預かり保育	・地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	A
	・保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	・子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	A

4. 学校関係者評価委員(モニター)からの評価

(1) 大規模園の良さを評価していただいた。

- ・大勢の子どもたちがいるので、友だちづくりが自然に出来たり、社会性がついたりする。
- ・大勢の先生方がいるので、いろいろな場面で子どもたちをよく見てもらえる。

(2) 職員の姿や集団としてのまとまりを評価していただいた。

- ・先生方の笑顔や元気、熱心さ等、個々の先生方の日常の対応の良さを認めていただいた。
- ・コロナ感染対策をして、出来ることは何かを考え、計画し実践している職員集団への評価。

5. 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

- (1) 職員の日常の姿、職員集団としてのまとまりの良さを評価いただき、これからも子どもたちの様子をしっかり観て、子どもの話をよく聴き、子どもたちに寄り添った指導や支援を心掛けたい。
- (2) 今後も、「コロナに負けるな！今私たちに何が出来るか？」をスローガンに、行事や活動で何をねらいとするか、出来ることをどう実践していくか、職員全体が一丸となり取り組んでいきたい。